

も ず はち まん ぐう
百舌鳥八幡宮

御祭神は応神天皇で、神功皇后、仲哀天皇を配祀しています。

社伝によれば、神功皇后が外征の帰途、この地において幾万代まで天下泰平を祈願されたことにより、当地を万代と称し、神社を創建してお祀りされたと伝えられています。平安時代末期には、当社が石清水八幡宮の別宮となっていました。南北朝時代には、深勝親王の参籠や大内義弘の寄進、江戸時代には堺奉行の参向など、古くより公武の崇敬がありました。現在も、厄除開運として多くの参拝客が訪れます。

現在の社殿は、本殿が享保11年(1726)、拜殿が文政13年(1830)の建立で、昭和46年に修復されました。社前の大楠は樹齢約800年で、大阪府の天然記念物に指定されています。中秋の名月の頃に、大小17基のふとん太鼓が繰り出す勇壮な月見祭が有名です。



社殿

MOZUHACHIMANGU SHRINE

This shrine was revered by both the Imperial Court and the warrior class in ancient times. Today, many come here to pray for good fortune.

The main shrine, built in the 11th year of Kyoho (1726), was renovated in 1971. The gigantic camphor tree standing in front of the shrine is estimated to be about 800 years old and has been designated as Osaka Prefectural Natural Monument.

The Moon-viewing Festival is held each year at around the mid-autumn full moon. The festival features a parade of 17 large and small futon-daiko drum floats throughout the neighborhood of the shrine.

百舌鳥八幡宮

该神社自古就深受朝臣贵族和武士的崇敬。现在，前来祈祷消灾开运的参拜者依然络绎不绝。

现存的正殿为享保11年(1726年)所建，昭和46年(1971年)进行了修缮。神社前面的大楠木树龄约有800年，被指定为大阪府的天然纪念物。神社在中秋节举办的赏月节闻名遐迩，大小17个蒲团太鼓从神社里鱼贯而出，皓月下鼓乐齐鸣，可谓气势磅礴，激昂雄壮。

모즈하치만구 신사

본 신사는 예로부터 공가와 무가로부터 숭경을 받아왔습니다. 현재도 액을 막고 개운을 받기 위해 많은 참배객들이 찾아옵니다.

현재의 본전은 교호 11년(1726)에 건립되었으며 1971년에 복원되었습니다. 신사 앞에 있는 큰 녹나무는 수령이 약 800년으로 오사카부 천연기념물로 지정되었습니다. 중추절 때 크고 작은 17개의 후톤다이코라는 큰 가마가 거리를 메우는 웅장한 쓰키미 축제가 유명합니다.





→ 車お枝所

用道みくじ所





みくじ

中絶之石 御祈年額

年	額
1月	500円
2月	500円
3月	500円
4月	500円
5月	500円
6月	500円
7月	500円
8月	500円
9月	500円
10月	500円
11月	500円
12月	500円

→ 車お祓所

用運みくじ所



白鳥神社

海龍

中鎮塚

平成26年臨時祭
5月15日(土) 4時開祭
5月16日(日) 4時開祭
5月17日(月) 4時開祭
5月18日(火) 4時開祭
5月19日(水) 4時開祭
5月20日(木) 4時開祭
5月21日(金) 4時開祭
5月22日(土) 4時開祭
5月23日(日) 4時開祭
5月24日(月) 4時開祭
5月25日(火) 4時開祭
5月26日(水) 4時開祭
5月27日(木) 4時開祭
5月28日(金) 4時開祭
5月29日(土) 4時開祭
5月30日(日) 4時開祭
5月31日(月) 4時開祭







八木又次郎
土井重
増田眞樹
山本幹夫
吉田和正
山中茂雄
小林悦夫
小林一則
高松博
西野マツ子
坂口喜久子
坂口英子
下田琴美
池田丑松
吉川唐夫
中野正雄
藤本英樹
星野勲
北野貫
美野利博
池田昭吉
中野正
高松博
西野マツ子
坂口喜久子
坂口英子
下田琴美
池田丑松
吉川唐夫
中野正雄
藤本英樹
星野勲
北野貫
美野利博
池田昭吉



八幡宮





八幡宮

輪廻社

露岐

